

# 平成 27 年度 病院事業決算状況

都道府県名 秋田県

総務省

## - 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	脳血管研究センター	2
-	リハビリテーション・精神医療センター	3
秋田市	秋田総合病院	4
横手市	横手病院	5
横手市	大森病院	6
大館市	総合病院	7
大館市	扇田病院	8
男鹿市	男鹿みなと市民病院	9
大仙市	市立大曲病院	10
北秋田市	北秋田市民病院	11
北秋田市	阿仁病院	12
北秋田市	公立米内沢総合病院	13
仙北市	市立田沢湖病院	14
仙北市	市立角館総合病院	15
羽後町	羽後病院	16

病院事業決算状況 (27年度)		都道府県名	秋田県
		市町村・組合名	
		病院名	脳血管研究センター
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m <sup>2</sup>	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	1,023,119	
決算規模(千円)	600,960,145	
標準財政規模(千円)	334,602,770	
財政力指数	0.29862	
経常収支比率(%)	92.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	14.1
	将来負担比率(%)	238.3

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,125			
1 経常収益	2,125			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	2,125			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,125			
2 経常費用	2,125			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	54.5	58.9
材料費	-	-	24.1	18.0
(うち薬品費)	-	-	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	7.4
減価償却費	-	-	9.0	9.6
経費	-	-	23.3	30.8
(うち委託料)	-	-	10.8	12.1
研究研修費	-	-		
資産減耗費	-	-		
(2) 医業外費用	2,125			
(うち支払利息)	2,125	-	1.9	2.0
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		98.7	98.1
医業収支比率	-		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	-		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	100.0		86.8	83.3

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額( )	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>( 27 年度 )</b>		都道府県名	秋田県
		市町村・組合名	
		病院名	リハビリテーション・精神医療センター
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m <sup>2</sup>	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数（一般病床のみ）		-	-	-

設立団体の状況		
人口（人）	1,023,119	
決算規模（千円）	600,960,145	
標準財政規模（千円）	334,602,770	
財政力指数	0.29862	
経常収支比率（%）	92.2	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	14.1
	将来負担比率（%）	238.3

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	192,226			
1 経常収益	192,226			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	192,226			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	192,226			
2 経常費用	192,226			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	54.5	55.3
材料費	-	-	24.1	24.2
(うち薬品費)	-	-	12.6	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	11.5
減価償却費	-	-	9.0	8.8
経費	-	-	23.3	21.7
(うち委託料)	-	-	10.8	10.3
研究研修費	-	-		
資産減耗費	-	-		
(2) 医業外費用	192,226			
(うち支払利息)	192,226	-	1.9	2.1
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		98.7	97.6
医業収支比率	-		89.5	90.4
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.0	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.0	12.6
他会計繰入金対総収益比率	-		12.3	11.4
実質収益対経常費用比率	100.0		86.8	86.9

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金（ ）	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	-
修正医業収支金額（千円）	-

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	-
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)		都道府県名	秋田県
		市町村・組合名	秋田市
		病院名	秋田総合病院
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m <sup>2</sup>	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	-	79.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	37.1
精神	-	-	-	64.6
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	75.7
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	14.6

設立団体の状況		
人口(人)	315,814	
決算規模(千円)	138,023,659	
標準財政規模(千円)	73,295,798	
財政力指数	0.65	
経常収支比率(%)	89.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.5
	将来負担比率(%)	91.2

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	20,776			
1 経常収益	20,776			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	20,776			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	20,776			
2 経常費用	20,776			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	54.5	53.1
材料費	-	-	24.1	25.1
(うち薬品費)	-	-	12.6	12.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	11.8
減価償却費	-	-	9.0	8.8
経費	-	-	23.3	21.3
(うち委託料)	-	-	10.8	8.7
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	20,776			
(うち支払利息)	20,776	-	1.9	1.8
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		98.7	98.7
医業収支比率	-		89.5	91.8
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.0	10.4
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.0	11.8
他会計繰入金対総収益比率	-		12.3	10.5
実質収益対経常費用比率	100.0		86.8	88.4

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額( )	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	秋田県
	市町村・組合名	横手市
	病院名	横手病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	225	78.1	77.3	78.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	229	76.7	76.0	77.6
平均在院日数(一般病床のみ)		11.5	11.7	11.9

設立団体の状況		
人口(人)	92,197	
決算規模(千円)	59,004,412	
標準財政規模(千円)	32,785,914	
財政力指数	0.33	
経常収支比率(%)	86.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.4
	将来負担比率(%)	56.8

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	16,112 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨感輪
診療科数	15	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	94.6
修正医業収支金額(千円)	5,063,229

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,407,971			
1 経常収益	5,407,787			
(1) 医業収益	5,145,124			
入院収益	3,055,746			
外来収益	1,742,560			
診療収入計	4,798,306			
その他医業収益	346,818			
(うち他会計負担金)	81,895			
(2) 医業外収益	262,663			
(うち国・都道府県補助金)	13,613			
(うち他会計補助・負担金)	226,347			
(うち長期前受金戻入)	833			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	184			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,406,679			
2 経常費用	5,405,953			
(1) 医業費用	5,352,268			
職員給与費	2,604,524	50.6	54.5	57.6
材料費	1,411,150	27.4	24.1	20.9
(うち薬品費)	810,255	15.7	12.6	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	564,345	11.0	11.0	9.8
減価償却費	369,506	7.2	9.0	9.3
経費	943,114	18.3	23.3	27.2
(うち委託料)	248,013	4.8	10.8	11.2
研究研修費	19,484			
資産減耗費	4,490			
(2) 医業外費用	53,685			
(うち支払利息)	52,685	1.0	1.9	2.1
(3) 特別損失	726			
損益				
経常損益	1,834			
純損益	1,292			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		98.7	96.6
医業収支比率	96.1		89.5	86.2
他会計繰入金対経常収益比率	5.7		12.0	13.2
他会計繰入金対医業収益比率	6.0		14.0	15.7
他会計繰入金対総収益比率	5.7		12.3	13.9
実質収益対経常費用比率	94.3		86.8	83.9

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	11,271,661
1 固定資産	6,568,061
(1) 有形固定資産	6,567,033
(2) 無形固定資産	1,028
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	4,703,600
(1) 現金及び預金	3,351,819
(2) 未収金及び未収収益	1,288,997
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	62,784
3 繰延資産	-
負債合計	7,241,186
1 固定負債	5,946,056
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,948,751
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	997,305
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,243,168
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	649,799
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	210,296
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	337,955
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	51,962
(1) 長期前受金	696,690
(2) 長期前受金収益化累計額( )	644,728
資本合計	4,030,475
1 資本金	4,192,494
2 剰余金	-162,019
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-162,019
負債・資本合計	11,271,661
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	458,072	308,242
資本勘定繰入	172,608	103,563
計	630,680	411,805

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	2.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：  
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	秋田県
	市町村・組合名	横手市
	病院名	大森病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	100	97.4	96.2	100.6
療養	50	97.4	98.6	99.8
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	150	97.4	97.0	100.3
平均在院日数(一般病床のみ)		32.2	34.5	35.4

設立団体の状況		
人口(人)	92,197	
決算規模(千円)	59,004,412	
標準財政規模(千円)	32,785,914	
財政力指数	0.33	
経常収支比率(%)	86.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.4
	将来負担比率(%)	56.8

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	9,564 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救 輪
診療科数	13	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	86.8
修正医業収支金額(千円)	2,307,470

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,528,548			
1 経常収益	2,528,548			
(1) 医業収益	2,353,665			
入院収益	1,669,545			
外来収益	526,448			
診療収入計	2,195,993			
その他医業収益	157,672			
(うち他会計負担金)	46,195			
(2) 医業外収益	174,883			
(うち国・都道府県補助金)	1,256			
(うち他会計補助・負担金)	150,045			
(うち長期前受金戻入)	3,080			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,714,797			
2 経常費用	2,714,796			
(1) 医業費用	2,657,752			
職員給与費	1,160,016	49.3	54.5	58.9
材料費	442,292	18.8	24.1	18.0
(うち薬品費)	225,035	9.6	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	208,698	8.9	11.0	7.4
減価償却費	237,112	10.1	9.0	9.6
経費	803,383	34.1	23.3	30.8
(うち委託料)	256,426	10.9	10.8	12.1
研究研修費	14,136			
資産減耗費	813			
(2) 医業外費用	57,044			
(うち支払利息)	56,232	2.4	1.9	2.0
(3) 特別損失	1			
損益				
経常損益	-186,248			
純損益	-186,249			
累積欠損金	186,249			
経常収支比率	93.1		98.7	98.1
医業収支比率	88.6		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	7.8		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	8.3		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	7.8		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	85.9		86.8	83.3

備考：  
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	11,271,661
1 固定資産	6,568,061
(1) 有形固定資産	6,567,033
(2) 無形固定資産	1,028
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	4,703,600
(1) 現金及び預金	3,351,819
(2) 未収金及び未収収益	1,288,997
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	62,784
3 繰延資産	-
負債合計	7,241,186
1 固定負債	5,946,056
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,948,751
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	997,305
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,243,168
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	649,799
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	210,296
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	337,955
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	51,962
(1) 長期前受金	696,690
(2) 長期前受金収益化累計額( )	644,728
資本合計	4,030,475
1 資本金	4,192,494
2 剰余金	-162,019
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-162,019
負債・資本合計	11,271,661
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	271,648	196,240
資本勘定繰入	225,720	166,227
計	497,368	362,467

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	2.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>( 27 年度 )</b>				都道府県名	秋田県
				市町村・組合名	大館市
				病院名	総合病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透末訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	43,423 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨が感災		
診療科数	25	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	375	72.8	73.5	79.8
療養	-	-	-	-
結核	6	1.0	10.9	34.7
精神	60	65.7	64.2	68.1
感染症	2	-	-	-
計	443	70.5	71.0	77.3
平均在院日数（一般病床のみ）		14.3	14.3	14.9

設立団体の状況		
人口（人）	74,175	
決算規模（千円）	38,630,953	
標準財政規模（千円）	22,244,565	
財政力指数	0.42	
経常収支比率（%）	87.9	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	10.6
	将来負担比率（%）	87.9

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	84.8
修正医業収支金額（千円）	7,814,505

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	9,161,890			
1 経常収益	9,160,068			
(1) 医業収益	7,937,059			
入院収益	4,678,187			
外来収益	2,901,089			
診療収入計	7,579,276			
その他医業収益	357,783			
(うち他会計負担金)	122,554			
(2) 医業外収益	1,223,009			
(うち国・都道府県補助金)	34,940			
(うち他会計補助・負担金)	1,011,961			
(うち長期前受金戻入)	93,580			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,822			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	9,646,983			
2 経常費用	9,645,392			
(1) 医業費用	9,211,433			
職員給与費	4,295,540	54.1	54.5	53.1
材料費	2,011,467	25.3	24.1	25.1
(うち薬品費)	1,106,828	13.9	12.6	12.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	829,181	10.4	11.0	11.8
減価償却費	631,594	8.0	9.0	8.8
経費	2,218,592	28.0	23.3	21.3
(うち委託料)	838,730	10.6	10.8	8.7
研究研修費	44,512			
資産減耗費	9,728			
(2) 医業外費用	433,959			
(うち支払利息)	161,403	2.0	1.9	1.8
(3) 特別損失	1,591			
損益				
経常損益	-485,324			
純損益	-485,093			
累積欠損金	304,242			
経常収支比率	95.0		98.7	98.7
医業収支比率	86.2		89.5	91.8
他会計繰入金対経常収益比率	12.4		12.0	10.4
他会計繰入金対医業収益比率	14.3		14.0	11.8
他会計繰入金対総収益比率	12.4		12.3	10.5
実質収益対経常費用比率	83.2		86.8	88.4

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	12,590,518
1 固定資産	10,662,044
(1) 有形固定資産	10,635,219
(2) 無形固定資産	12,925
(3) 投資その他の資産	13,900
2 流動資産	1,928,474
(1) 現金及び預金	387,510
(2) 未収金及び未収収益	1,513,642
(3) 貸倒引当金（ ）	1,433
(4) 貯蔵品	28,755
3 繰延資産	-
負債合計	11,393,947
1 固定負債	7,959,480
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,925,849
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	22,531
2 流動負債	2,442,457
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	608,930
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	324,094
(6) リース債務	4,956
(7) 一時借入金	950,000
(8) 未払金及び未払費用	506,921
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	992,010
(1) 長期前受金	1,533,835
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	541,825
資本合計	1,196,571
1 資本金	1,156,009
2 剰余金	40,562
(1) 資本金剰余金	128,538
(2) 利益剰余金	-87,976
負債・資本合計	12,590,518
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	884,515	1,134,515
資本勘定繰入	370,565	370,565
計	1,255,080	1,505,080

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	1.0
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

- 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。



<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	秋田県
	市町村・組合名	大館市
	病院名	扇田病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	9,305 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	
診療科数	5	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	62	85.3	88.7	88.0
療養	42	85.5	89.5	91.3
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	104	85.4	89.0	89.3
平均在院日数(一般病床のみ)		18.1	19.0	19.3

設立団体の状況		
人口(人)	74,175	
決算規模(千円)	38,630,953	
標準財政規模(千円)	22,244,565	
財政力指数	0.42	
経常収支比率(%)	87.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.6
	将来負担比率(%)	87.9

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	84.4
修正医業収支金額(千円)	1,173,924

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,407,423			
1 経常収益	1,407,202			
(1) 医業収益	1,188,683			
入院収益	820,928			
外来収益	285,378			
診療収入計	1,106,306			
その他医業収益	82,377			
(うち他会計負担金)	14,759			
(2) 医業外収益	218,519			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	150,099			
(うち長期前受金戻入)	63,214			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	221			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,428,614			
2 経常費用	1,428,417			
(1) 医業費用	1,390,244			
職員給与費	670,149	56.4	54.5	58.9
材料費	182,619	15.4	24.1	18.0
(うち薬品費)	65,557	5.5	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	101,259	8.5	11.0	7.4
減価償却費	79,034	6.6	9.0	9.6
経費	454,907	38.3	23.3	30.8
(うち委託料)	147,081	12.4	10.8	12.1
研究研修費	1,879			
資産減耗費	1,656			
(2) 医業外費用	38,173			
(うち支払利息)	1,025	0.1	1.9	2.0
(3) 特別損失	197			
損益				
経常損益	-21,215			
純損益	-21,191			
累積欠損金	-			
経常収支比率	98.5		98.7	98.1
医業収支比率	85.5		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	11.7		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	13.9		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	11.7		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	87.0		86.8	83.3

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	12,590,518
1 固定資産	10,662,044
(1) 有形固定資産	10,635,219
(2) 無形固定資産	12,925
(3) 投資その他の資産	13,900
2 流動資産	1,928,474
(1) 現金及び預金	387,510
(2) 未収金及び未収収益	1,513,642
(3) 貸倒引当金( )	1,433
(4) 貯蔵品	28,755
3 繰延資産	-
負債合計	11,393,947
1 固定負債	7,959,480
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,925,849
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	22,531
2 流動負債	2,442,457
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	608,930
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	324,094
(6) リース債務	4,956
(7) 一時借入金	950,000
(8) 未払金及び未払費用	506,921
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	992,010
(1) 長期前受金	1,533,835
(2) 長期前受金収益化累計額( )	541,825
資本合計	1,196,571
1 資本金	1,156,009
2 剰余金	40,562
(1) 資本剰余金	128,538
(2) 利益剰余金	-87,976
負債・資本合計	12,590,518
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	134,858	164,858
資本勘定繰入	20,541	20,541
計	155,399	185,399

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	1.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。



<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	秋田県
	市町村・組合名	男鹿市
	病院名	男鹿みなと市民病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	177	64.7	69.2	71.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	177	64.7	69.2	71.3
平均在院日数(一般病床のみ)		19.4	20.1	16.0

設立団体の状況		
人口(人)	28,375	
決算規模(千円)	17,455,131	
標準財政規模(千円)	10,790,863	
財政力指数	0.37	
経常収支比率(%)	93.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.1
	将来負担比率(%)	130.8

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	10,936 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨 へ
診療科数	13	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	85.3
修正医業収支金額(千円)	2,093,061

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,726,608			
1 経常収益	2,534,495			
(1) 医業収益	2,176,759			
入院収益	1,347,264			
外来収益	723,662			
診療収入計	2,070,926			
その他医業収益	105,833			
(うち他会計負担金)	83,698			
(2) 医業外収益	357,736			
(うち国・都道府県補助金)	607			
(うち他会計補助・負担金)	264,687			
(うち長期前受金戻入)	84,255			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	192,113			
(うち他会計繰入金)	192,113			
総費用	2,600,213			
2 経常費用	2,600,213			
(1) 医業費用	2,454,273			
職員給与費	1,430,660	65.7	54.5	58.9
材料費	415,482	19.1	24.1	18.0
(うち薬品費)	255,403	11.7	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	160,079	7.4	11.0	7.4
減価償却費	126,229	5.8	9.0	9.6
経費	471,351	21.7	23.3	30.8
(うち委託料)	197,289	9.1	10.8	12.1
研究研修費	5,680			
資産減耗費	4,871			
(2) 医業外費用	145,940			
(うち支払利息)	64,852	3.0	1.9	2.0
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-65,718			
純損益	126,395			
累積欠損金	1,678,271			
経常収支比率	97.5		98.7	98.1
医業収支比率	88.7		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	13.7		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	16.0		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	19.8		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	84.1		86.8	83.3

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,655,725
1 固定資産	2,212,741
(1) 有形固定資産	2,168,447
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	44,294
2 流動資産	442,984
(1) 現金及び預金	33,384
(2) 未収金及び未収収益	381,594
(3) 貸倒引当金( )	721
(4) 貯蔵品	28,727
3 繰延資産	-
負債合計	4,130,193
1 固定負債	2,799,073
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,702,223
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	96,850
(7) リース債務	-
2 流動負債	775,545
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	290,800
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	65,081
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	230,000
(8) 未払金及び未払費用	177,549
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	555,575
(1) 長期前受金	819,030
(2) 長期前受金収益化累計額( )	263,455
資本合計	-1,474,468
1 資本金	28,491
2 剰余金	-1,502,959
(1) 資本剰余金	175,312
(2) 利益剰余金	-1,678,271
負債・資本合計	2,655,725
不良債務	41,761
実質資金不足額	41,761
資金不足額( )	1,474,468
資本不足額(繰延収益控除後)( )	918,893
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	395,330	540,498
資本勘定繰入	173,874	178,162
計	569,204	718,660

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	41,761	1.9
26年度	175,478	7.8
25年度	80,596	3.7

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	77.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

備考:  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	秋田県
	市町村・組合名	大仙市
	病院名	市立大曲病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	120	87.6	89.5	93.1
感染症	-	-	-	-
計	120	87.6	89.5	93.1
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	82,783	
決算規模(千円)	48,726,135	
標準財政規模(千円)	30,617,972	
財政力指数	0.34	
経常収支比率(%)	89.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	15.1
	将来負担比率(%)	136.9

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	5,857 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	
診療科数	1	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	78.4
修正医業収支金額(千円)	633,897

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	885,759			
1 経常収益	885,759			
(1) 医業収益	633,897			
入院収益	551,936			
外来収益	77,897			
診療収入計	629,833			
その他医業収益	4,064			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	251,862			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	239,625			
(うち長期前受金戻入)	10,832			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	847,104			
2 経常費用	846,102			
(1) 医業費用	808,864			
職員給与費	467,921	73.8	54.5	92.3
材料費	32,716	5.2	24.1	9.4
(うち薬品費)	26,300	4.1	12.6	6.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	6,416	1.0	11.0	1.1
減価償却費	53,309	8.4	9.0	12.2
経費	252,949	39.9	23.3	32.5
(うち委託料)	85,835	13.5	10.8	15.4
研究研修費	1,730			
資産減耗費	239			
(2) 医業外費用	37,238			
(うち支払利息)	37,040	5.8	1.9	3.8
(3) 特別損失	1,002			
損益				
経常損益	39,657			
純損益	38,655			
累積欠損金	-			
経常収支比率	104.7		98.7	99.9
医業収支比率	78.4		89.5	68.0
他会計繰入金対経常収益比率	27.1		12.0	32.5
他会計繰入金対医業収益比率	37.8		14.0	50.1
他会計繰入金対総収益比率	27.1		12.3	32.2
実質収益対経常費用比率	76.4		86.8	67.4

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,424,236
1 固定資産	1,155,910
(1) 有形固定資産	1,155,611
(2) 無形固定資産	299
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	268,326
(1) 現金及び預金	158,412
(2) 未収金及び未収収益	108,067
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	1,847
3 繰延資産	-
負債合計	1,307,633
1 固定負債	1,034,122
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,028,054
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	6,068
(7) リース債務	-
2 流動負債	145,727
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	93,372
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	26,000
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	26,255
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	127,784
(1) 長期前受金	333,651
(2) 長期前受金収益化累計額( )	205,867
資本合計	116,603
1 資本金	14,914
2 剰余金	101,689
(1) 資本金剰余金	16,906
(2) 利益剰余金	84,783
負債・資本合計	1,424,236
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	239,625	239,625
資本勘定繰入	63,219	-
計	302,844	239,625

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

備考:  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	秋田県
	市町村・組合名	北秋田市
	病院名	北秋田市民病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	27,304 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨感へ災
診療科数	21	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	224	63.7	67.4	66.2
療養	48	56.7	58.6	55.8
結核	4	18.0	5.3	43.6
精神	40	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	320	53.3	56.0	55.3
平均在院日数(一般病床のみ)		20.5	22.7	18.4

設立団体の状況		
人口(人)	33,224	
決算規模(千円)	24,491,361	
標準財政規模(千円)	14,846,527	
財政力指数	0.26	
経常収支比率(%)	79.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.3
	将来負担比率(%)	60.8

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	615,084			
1 経常収益	615,084			
(1) 医業収益	59,500			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	59,500			
(うち他会計負担金)	59,500			
(2) 医業外収益	555,584			
(うち国・都道府県補助金)	15,184			
(うち他会計補助・負担金)	433,193			
(うち長期前受金戻入)	60,697			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	971,949			
2 経常費用	971,949			
(1) 医業費用	812,111			
職員給与費	-	-	54.5	55.3
材料費	-	-	24.1	24.2
(うち薬品費)	-	-	12.6	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	11.5
減価償却費	390,989	657.1	9.0	8.8
経費	421,122	707.8	23.3	21.7
(うち委託料)	287,037	482.4	10.8	10.3
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	159,838			
(うち支払利息)	113,979	191.6	1.9	2.1
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-356,865			
純損益	-356,865			
累積欠損金	2,146,208			
経常収支比率	63.3		98.7	97.6
医業収支比率	7.3		89.5	90.4
他会計繰入金対経常収益比率	80.1		12.0	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	828.1		14.0	12.6
他会計繰入金対総収益比率	80.1		12.3	11.4
実質収益対経常費用比率	12.6		86.8	86.9

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	6,889,375
1 固定資産	6,777,427
(1) 有形固定資産	6,511,701
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	265,726
2 流動資産	111,948
(1) 現金及び預金	96,764
(2) 未収金及び未収収益	15,184
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	7,244,548
1 固定負債	6,252,633
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,140,735
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	111,898
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	111,948
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	111,948
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	879,967
(1) 長期前受金	1,248,938
(2) 長期前受金収益化累計額( )	368,971
資本合計	-355,173
1 資本金	1,791,035
2 剰余金	-2,146,208
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-2,146,208
負債・資本合計	6,889,375
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	355,173
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	143,934	492,693
資本勘定繰入	81,155	214,946
計	225,089	707,639

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	3607.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>(27年度)</b>		都道府県名	秋田県
		市町村・組合名	北秋田市
		病院名	阿仁病院
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m <sup>2</sup>	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	33,224	
決算規模(千円)	24,491,361	
標準財政規模(千円)	14,846,527	
財政力指数	0.26	
経常収支比率(%)	79.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.3
	将来負担比率(%)	60.8

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	863			
1 経常収益	863			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	863			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	863			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	863			
2 経常費用	863			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	54.5	66.5
材料費	-	-	24.1	18.1
(うち薬品費)	-	-	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	5.6
減価償却費	-	-	9.0	11.3
経費	-	-	23.3	30.5
(うち委託料)	-	-	10.8	11.7
研究研修費	-	-		
資産減耗費	-	-		
(2) 医業外費用	863			
(うち支払利息)	863	-	1.9	2.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		98.7	97.7
医業収支比率	-		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	100.0		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	-		86.8	76.6

備考：「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額( )	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	572	863
資本勘定繰入	1,874	3,250
計	2,446	4,113

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	3607.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>( 27 年度 )</b>		都道府県名	秋田県
		市町村・組合名	北秋田市
		病院名	公立米内沢総合病院
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m <sup>2</sup>	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 ( %・日 )				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	33,224	
決算規模(千円)	24,491,361	
標準財政規模(千円)	14,846,527	
財政力指数	0.26	
経常収支比率(%)	79.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.3
	将来負担比率(%)	60.8

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	9,956			
1 経常収益	2,703			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	2,703			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	2,703			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	7,253			
(うち他会計繰入金)	4,593			
総費用	9,956			
2 経常費用	2,703			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	54.5	66.5
材料費	-	-	24.1	18.1
(うち薬品費)	-	-	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	5.6
減価償却費	-	-	9.0	11.3
経費	-	-	23.3	30.5
(うち委託料)	-	-	10.8	11.7
研究研修費	-	-		
資産減耗費	-	-		
(2) 医業外費用	2,703			
(うち支払利息)	2,703	-	1.9	2.4
(3) 特別損失	7,253			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		98.7	97.7
医業収支比率	-		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	73.3		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	-		86.8	76.6

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額( )	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,715	7,296
資本勘定繰入	4,565	7,845
計	6,280	15,141

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	3607.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	秋田県
	市町村・組合名	仙北市
	病院名	市立田沢湖病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	60	84.5	76.3	77.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	84.5	76.3	77.8
平均在院日数(一般病床のみ)		69.0	55.9	66.7

設立団体の状況		
人口(人)	27,523	
決算規模(千円)	18,582,511	
標準財政規模(千円)	12,623,753	
財政力指数	0.25	
経常収支比率(%)	91.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.5
	将来負担比率(%)	83.1

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	6,006 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	臨
診療科数	9	看護配置	13:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	80.5
修正医業収支金額(千円)	673,588

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	815,260			
1 経常収益	800,236			
(1) 医業収益	673,588			
入院収益	424,258			
外来収益	216,368			
診療収入計	640,626			
その他医業収益	32,962			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	126,648			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	116,584			
(うち長期前受金戻入)	8,741			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	15,024			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	880,726			
2 経常費用	880,726			
(1) 医業費用	836,979			
職員給与費	380,809	56.5	54.5	66.5
材料費	88,833	13.2	24.1	18.1
(うち薬品費)	44,840	6.7	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	35,097	5.2	11.0	5.6
減価償却費	66,467	9.9	9.0	11.3
経費	300,021	44.5	23.3	30.5
(うち委託料)	49,558	7.4	10.8	11.7
研究研修費	680			
資産減耗費	169			
(2) 医業外費用	43,747			
(うち支払利息)	24,121	3.6	1.9	2.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-80,490			
純損益	-65,466			
累積欠損金	1,501,797			
経常収支比率	90.9		98.7	97.7
医業収支比率	80.5		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	14.6		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	17.3		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	14.3		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	77.6		86.8	76.6

備考：  
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	8,542,731
1 固定資産	7,806,518
(1) 有形固定資産	7,415,289
(2) 無形固定資産	1,869
(3) 投資その他の資産	389,360
2 流動資産	736,213
(1) 現金及び預金	2,579
(2) 未収金及び未収収益	719,052
(3) 貸倒引当金( )	6,271
(4) 貯蔵品	20,853
3 繰延資産	-
負債合計	9,527,696
1 固定負債	7,677,259
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,075,153
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,602,106
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,498,432
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	219,408
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	158,216
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	859,000
(8) 未払金及び未払費用	239,722
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	352,005
(1) 長期前受金	1,018,020
(2) 長期前受金収益化累計額( )	666,015
資本合計	-984,965
1 資本金	3,162,368
2 剰余金	-4,147,333
(1) 資本金剰余金	385,958
(2) 利益剰余金	-4,533,291
負債・資本合計	8,542,731
不良債務	542,811
実質資金不足額	542,811
資本不足額( )	984,965
資本不足額(繰延収益控除後)( )	632,960
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	181,881	116,584
資本勘定繰入	55,422	55,422
計	237,303	172,006

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	542,811	12.6
26年度	477,809	11.0
25年度	214,211	4.7

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	105.1
健全化法上の資金不足額(千円)	378,324
健全化法上の資金不足比率(%)	8.7
地財法上の資金不足額(千円)	378,324
地財法上の資金不足比率(%)	8.7

備考：  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。



<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	秋田県
	市町村・組合名	仙北市
	病院名	市立角館総合病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	198	86.4	84.4	77.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	55	61.2	78.8	85.6
感染症	-	-	-	-
計	253	80.9	83.2	79.6
平均在院日数(一般病床のみ)		17.2	18.5	18.0

人口(人)	27,523	
決算規模(千円)	18,582,511	
標準財政規模(千円)	12,623,753	
財政力指数	0.25	
経常収支比率(%)	91.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.5
	将来負担比率(%)	83.1

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透未訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	14,230 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨 災 輪
診療科数	14	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支比率(%)	91.4
修正医業収支金額(千円)	3,577,700

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,187,849			
1 経常収益	3,998,154			
(1) 医業収益	3,638,600			
入院収益	2,355,216			
外来収益	1,118,924			
診療収入計	3,474,140			
その他医業収益	164,460			
(うち他会計負担金)	60,900			
(2) 医業外収益	359,554			
(うち国・都道府県補助金)	22,810			
(うち他会計補助・負担金)	315,988			
(うち長期前受金戻入)	6,804			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	189,695			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,029,818			
2 経常費用	4,029,818			
(1) 医業費用	3,913,350			
職員給与費	2,079,250	57.1	54.5	57.6
材料費	724,336	19.9	24.1	20.9
(うち薬品費)	368,705	10.1	12.6	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	314,063	8.6	11.0	9.8
減価償却費	87,731	2.4	9.0	9.3
経費	972,740	26.7	23.3	27.2
(うち委託料)	269,418	7.4	10.8	11.2
研究研修費	41,993			
資産減耗費	7,300			
(2) 医業外費用	116,468			
(うち支払利息)	15,016	0.4	1.9	2.1
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-31,664			
純損益	158,031			
累積欠損金	3,031,494			
経常収支比率	99.2		98.7	96.6
医業収支比率	93.0		89.5	86.2
他会計繰入金対経常収益比率	9.4		12.0	13.2
他会計繰入金対医業収益比率	10.4		14.0	15.7
他会計繰入金対総収益比率	9.0		12.3	13.9
実質収益対経常費用比率	89.9		86.8	83.9

区分	決算額
資産合計	8,542,731
1 固定資産	7,806,518
(1) 有形固定資産	7,415,289
(2) 無形固定資産	1,869
(3) 投資その他の資産	389,360
2 流動資産	736,213
(1) 現金及び預金	2,579
(2) 未収金及び未収収益	719,052
(3) 貸倒引当金( )	6,271
(4) 貯蔵品	20,853
3 繰延資産	-
負債合計	9,527,696
1 固定負債	7,677,259
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,075,153
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,602,106
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,498,432
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	219,408
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	158,216
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	859,000
(8) 未払金及び未払費用	239,722
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	352,005
(1) 長期前受金	1,018,020
(2) 長期前受金収益化累計額( )	666,015
資本合計	-984,965
1 資本金	3,162,368
2 剰余金	-4,147,333
(1) 資本金剰余金	385,958
(2) 利益剰余金	-4,533,291
負債・資本合計	8,542,731
不良債務	542,811
実質資金不足額	542,811
資金不足額( )	984,965
資本不足額(繰延収益控除後)( )	632,960
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	368,888	376,888
資本勘定繰入	70,062	103,102
計	438,950	479,990

年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	542,811	12.6
26年度	477,809	11.0
25年度	214,211	4.7

累積欠損金比率(%)	105.1
健全化法上の資金不足額(千円)	378,324
健全化法上の資金不足比率(%)	8.7
地財法上の資金不足額(千円)	378,324
地財法上の資金不足比率(%)	8.7

備考：  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：  
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。



<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	秋田県
	市町村・組合名	羽後町
	病院名	羽後病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	114	62.6	60.2	63.3
療養	54	67.2	72.8	65.5
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	168	64.1	64.3	64.0
平均在院日数(一般病床のみ)		16.0	16.0	18.0

設立団体の状況		
人口(人)	15,319	
決算規模(千円)	8,397,461	
標準財政規模(千円)	5,348,078	
財政力指数	0.23	
経常収支比率(%)	86.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.7
	将来負担比率(%)	39.4

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド I 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	10,299 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨 輪
診療科数	10	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	86.1
修正医業収支金額(千円)	1,895,442

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,249,837			
1 経常収益	2,249,837			
(1) 医業収益	1,953,942			
入院収益	1,342,113			
外来収益	484,594			
診療収入計	1,826,707			
その他医業収益	127,235			
(うち他会計負担金)	58,500			
(2) 医業外収益	295,895			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	271,500			
(うち長期前受金戻入)	17,400			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,314,045			
2 経常費用	2,314,045			
(1) 医業費用	2,201,296			
職員給与費	1,240,320	63.5	54.5	58.9
材料費	390,371	20.0	24.1	18.0
(うち薬品費)	149,464	7.6	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	215,597	11.0	11.0	7.4
減価償却費	170,017	8.7	9.0	9.6
経費	391,855	20.1	23.3	30.8
(うち委託料)	174,238	8.9	10.8	12.1
研究研修費	7,801			
資産減耗費	932			
(2) 医業外費用	112,749			
(うち支払利息)	53,560	2.7	1.9	2.0
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-64,208			
純損益	-64,208			
累積欠損金	-			
経常収支比率	97.2		98.7	98.1
医業収支比率	88.8		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	14.7		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	16.9		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	14.7		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	83.0		86.8	83.3

備考：  
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,177,189
1 固定資産	2,556,103
(1) 有形固定資産	2,555,408
(2) 無形固定資産	695
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	621,086
(1) 現金及び預金	294,726
(2) 未収金及び未収収益	315,934
(3) 貸倒引当金( )	6,901
(4) 貯蔵品	17,327
3 繰延資産	-
負債合計	2,038,556
1 固定負債	1,378,647
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,378,333
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	314
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	367,973
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	184,804
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	57,860
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	125,206
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	291,936
(1) 長期前受金	703,314
(2) 長期前受金収益化累計額( )	411,378
資本合計	1,138,633
1 資本金	1,088,671
2 剰余金	49,962
(1) 資本剰余金	19,636
(2) 利益剰余金	30,326
負債・資本合計	3,177,189
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	156,025	330,000
資本勘定繰入	126,712	-
計	282,737	330,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。